

水間鉄道株式会社



1000形車両



水間観音駅（登録文化財）



1005・1006形



1007・1008形

- ☐ 小島臨海鉄道
- ☐ 一畑電車
- ☐ 広島電鉄

九州地区)

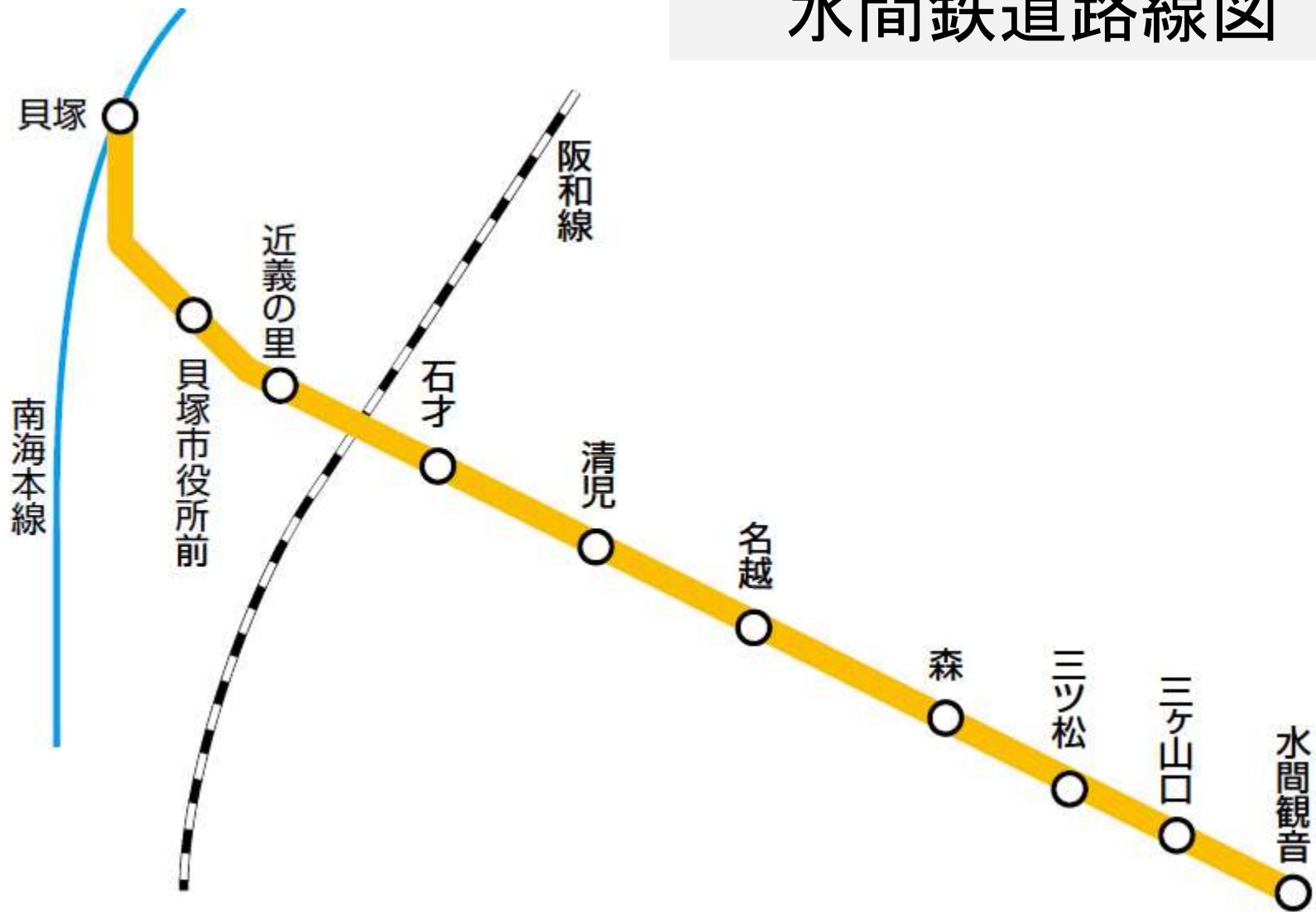
- ☐ 熊本電気鉄道
- ☐ 島原鉄道
- ☐ 長崎電気軌道

(関西地区)

- ☐ 紀州鉄道
- ☐ 和歌山電鐵
- ☐ 水間鉄道



水間鉄道路線図





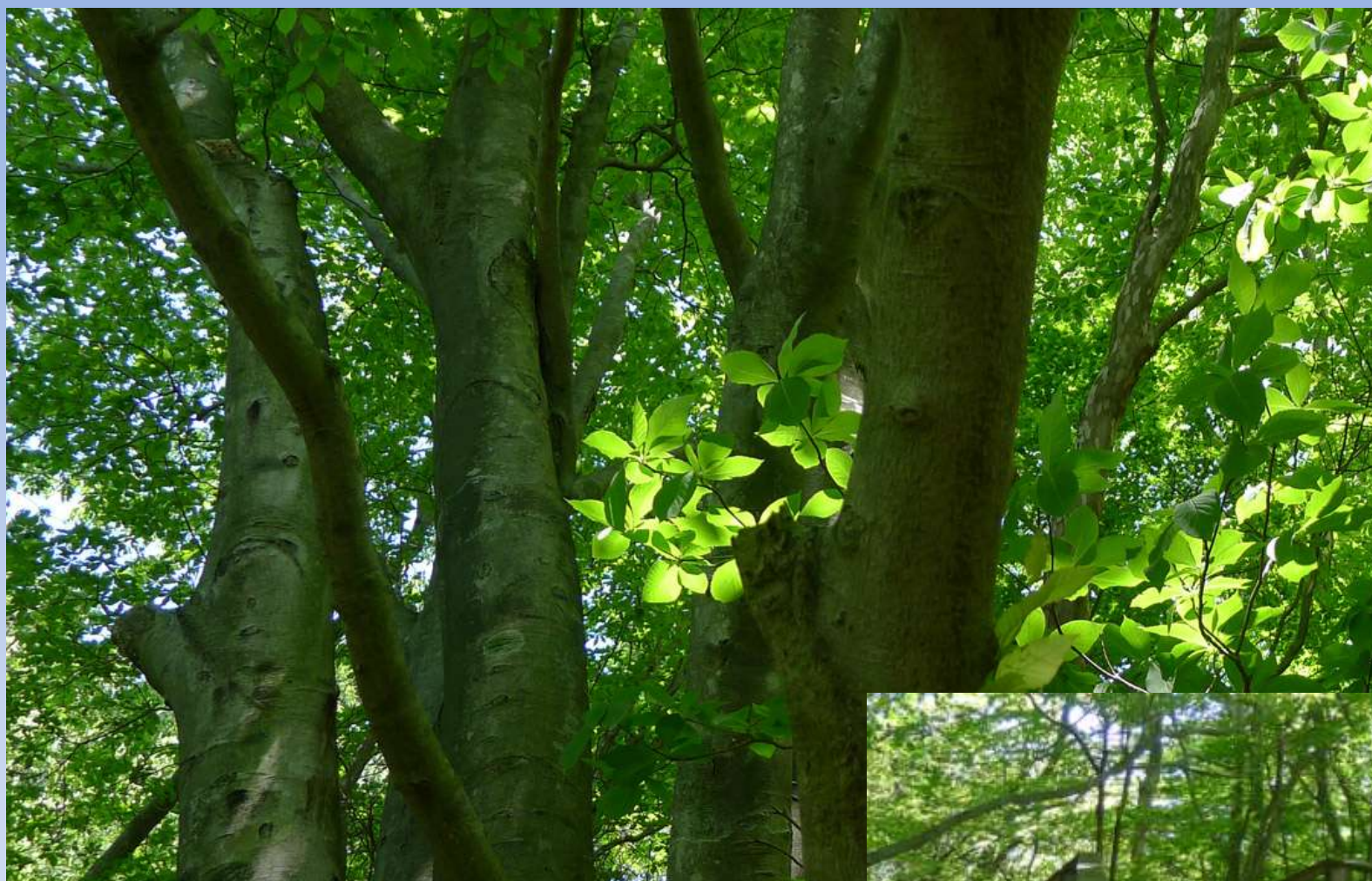
天台宗別格本山龍谷山 水間寺



和泉葛城山頂からの眺め

関西国際空港・大阪湾～淡路島を望む





天然記念物

和泉葛城山のブナの原生林



大正14年

鉄道営業開始

昭和42年

不動産事業 拡大

平成 2年

バブル経済崩壊



平成17年 5月31日

会社更生法適用

倒産の種類

清算型

・破産

- ・資産を全て処分し、事業を廃止する

再建型

・民事再生法

- ・株式会社または個人でも申請が可能

- ・会社更生法に比べ手続きが容易

- ・旧経営陣は引き続き経営に参加可能な場合がある

・会社更生法

- ・社会的に大きな影響がある場合に適用

- ・終結までに多大な労力と時間が必要

- ・旧経営陣はすべて退陣が条件

平成17年 5月31日 会社更生法適用



再生計画案の策定

事業管財人の選定

- ・自動列車制御装置の設置
- ・老朽化した施設の整備
(ICカードシステムの導入)
- ・路線バスの合理化・NOx対応
- ・その他

株式会社 グルメ杵屋



平成18年 6月16日 会社更生手続終結

恒例行事

- ・車内児童絵画展
- ・四季折々手作りヘッドマーク装着運行
- ・フォト教室
- ・クリスマスイベント列車
- ・お晦日終夜運行と『みそか亭』
- ・お正月ミス水間鉄道と振る舞い酒 etc



水間鉄道ブランド『みずまの水なす』



クリスマスミニコンサート
大阪商業大学 水谷ゼミナールのみなさん



正月振る舞い酒(1月3日 水間観音駅前)



鉄道の日 児童絵画展



フォト教室(年4~5回開催)



恒例行事

- ・車内児童絵画展 ・四季折々手作りヘッドマーク装着運行
- ・フォト教室 ・クリスマスイベント列車 ・お晦日終夜運行と『みそか亭』 ・お正月ミス水間鉄道と振る舞い酒 etc

イベント等実績

- ・電車で『桂文福一門』による落語会 ーお電とおでんの会ー
- ・貝塚駅にチーズケーキのお店と水なす販売コーナーを設置
- ・水間寺 縁結びの愛染堂 「お夏清十郎の愛染椿」プロデュース etc



お夏清十郎ゆかりの

縁結び 愛染明王堂



紅白の椿



『お電とおでんの会』ふれあい寄席

恒例行事

- ・車内児童絵画展 ・四季折々手作りヘッドマーク装着運行
- ・フォト教室 ・クリスマスイベント列車 ・お晦日終夜運行と『みそか亭』 ・お正月ミス水間鉄道と振る舞い酒 etc

イベント等実績

- ・電車で『桂文福一門』による落語会 ―お電とおでんの会―
- ・貝塚駅にチーズケーキのお店と水なす販売コーナーを設置
- ・水間寺 縁結びの愛染堂 「お夏清十郎の愛染椿」プロデュース etc

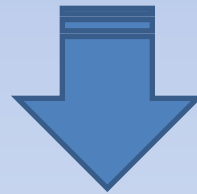
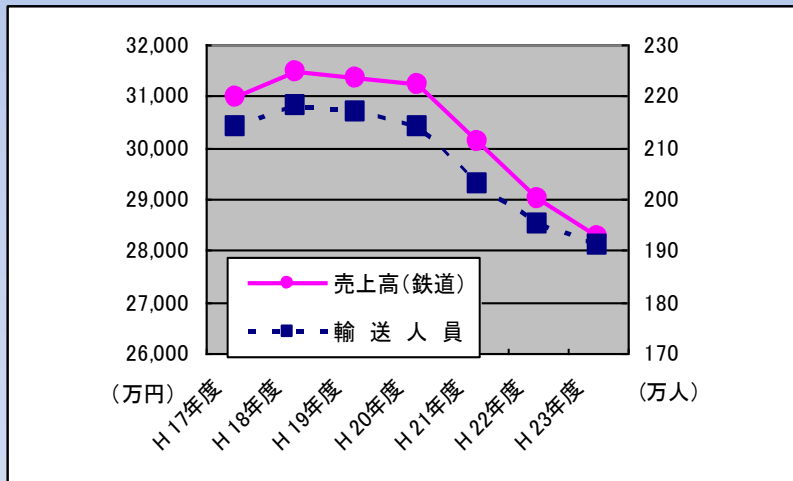
新しい取り組み

- ・2011年4月 女性アテンダント導入
- ・和泉葛城山と奥貝塚 里山ハイキング企画
 - ―南北ウォーク 2011年9月17日(土) 水間鉄道編
- ・毎月 第3日曜駅なかマルシェ 開催
 - ―泉州の焼き物、野菜、特産品など販売―
 - ―ピンクリンボン大阪 ～自分でできる乳がん検診体験コーナー など―
- ・葛城ポン太 メジャーデビュー 着ぐるみ完成
- ・泉州特産『みずまの水なす』 販売 全国展開 ect

水間鉄道の現在の状況と喫緊の課題

＜2011年 輸送人員が220万から190万人へ減少！＞

- ・超少子高齢化
- ・長引く景気の低迷
- ・モータリゼーション 健康志向による鉄道離れ 他



再び存続
の危機

＜存続させるための、今後の主な取り組み＞

- ・枕木 1本オーナーの募集
- ・桜の苗木 オーナーの募集 等々

水間鉄道 女性アテンダント





かつらぎポン太と
女性アテンダント



鉄の 掲示板

2011.08.21

大阪府貝塚市の水間鉄道
(貝塚―水間観音間、5・5
分)で、駅や車内での案内業
務に当たる女性スタッフ「ア
テンダント」がお目見えした。
明るい笑顔に、女性客や高齢
者から「利用しやすくなった」



雰囲気一新女性アテンダント

と好評だ。

「新しい風」を吹き込み、
鉄道の魅力を高めようと誕生
した。20・23歳の7人で、夏
場はエメラルドグリーンと紺
の制服、黒い帽子がトレード
マークになっている。

毎日交代で午前6時〜午後
10時の間、主に貝塚駅の改札

乗客を持つアテンダントたち(水
間鉄道貝塚駅で)＝奥村宗洋撮影

口に立ち、案内放送を担当。
車内では観光客に見所を紹介
し、ワンマン電車で不慣れな
乗客を手伝う。ブログで沿線
情報や身近な出来事も発信
し、アテンダントの名田悠紀
子さん(20)は「毎日顔を合わ
せる乗客のみなさんと、あい
さつするのが何より楽しい」
と話している。
(次回は28日に掲載予定)
◇
このシリーズは、「関西発」
(<http://osaka.yomiuri.co.jp>)でも掲載しています。

27

地域

大阪

2011年(平成23年)9月4日(日曜日)

神野美伽さん 貝塚観光大使に

第1号「市制70周年祝いたい」



貝塚市観光大使の初仕事をする神野美伽さん
(右から3人目)。中央は水間鉄道のゆるキ
ャラ「葛城ボン太」(水間鉄道貝塚駅で)

演歌歌手・神野美伽さん
が、出身地である貝塚市の
観光大使第1号に就任し
た。任期は3年間。

神野さんは、市民文化会
館「コスモシアター」で
行われた委嘱式で、「貝塚
市が市制70周年を迎える再
来年、私も歌手生活30年の

節目を迎えます。市の発展
のため、何でもやらせてい
ただく覚悟」と決意を語っ
た。

初仕事として神野さんは
市内各観光施設を視察。水
間鉄道貝塚駅では、同鉄道
のゆるキャラ「葛城ボン太」
と記念撮影をした。

駅ナカマルシェ 泉州焼販売 水間観音駅留め置き車両内にて



駅ナカマルシェ ピンクリボン大阪 乳がん検診体験コーナー



大阪商業大学の学生さん達による和太鼓演奏





和泉葛城山 奥貝塚ハイキング





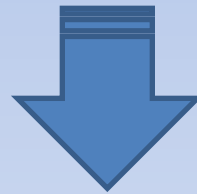
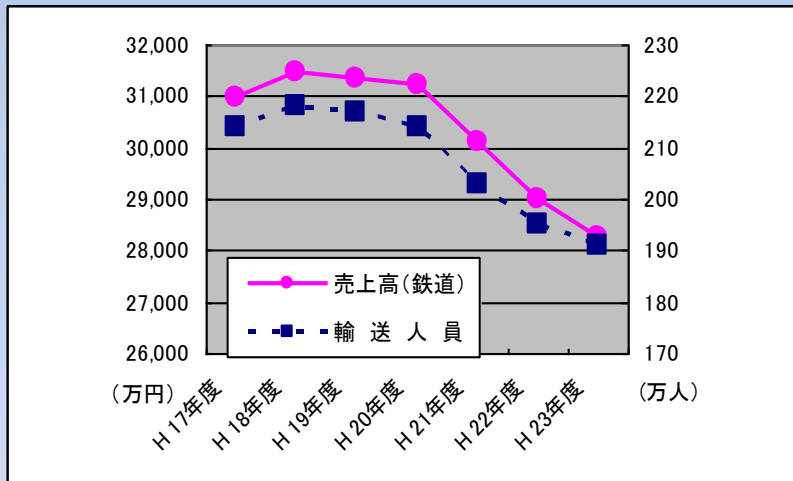
6社リレー 『大阪南北ウォーク』



水間鉄道の現在の状況と喫緊の課題

＜2011年 輸送人員が220万から190万人へ減少！＞

- ・超少子高齢化
- ・長引く景気の低迷
- ・モータリゼーション 健康志向による鉄道離れ 他



再び存続
の危機

＜存続させるための、今後の主な取り組み＞

- ・枕木 1本オーナーの募集
- ・桜の苗木 オーナーの募集 等々

- ・羽衣国際大学 ーメディアコラボレーションー
PiTaPa導入 PRビデオの作成 等
- ・大阪商業大学 ーフィールドワークによる地方鉄道活性化
(平成22年度～)ー
- ・千葉大学 ー『鐵の道』プロジェクト参加 ー
地方鉄道と地元の酒蔵会社が共同で日本酒を開発
2011年4月 200本限定発売！！



水間観音の参詣鉄道として親しまれる水間鉄道。ハイキングなどでファン層拡大を目指す＝大阪府貝塚市（巽尚之撮影）



地酒「鐵の道」は井坂酒造が醸造した純米酒。ラベルの造場（大阪府岸和田市）が、銘柄名「鐵の道」の書体地元・泉州米にこだわっては、人気テレビ番組だった

水間鉄道PRに一役

限定地酒、21日沿線ハイキング

水間観音（大阪府貝塚市）への参詣鉄道として大正時代から親しまれているローカル線、水間鉄道（本社・同市）を応援する地酒「鐵の道」が22日登場する。地元・泉州の老舗酒造が協力した地域活性化策の一環。水間鉄道自体も、利用客増に向けた特別企画第1弾として、21日にブナ林をめぐる沿線ハイキングを実施するほか、親会社のグルメ軒屋も参加者にプレゼント商品を提供することにしており、ファン層拡大を狙う。



「鐵の道」22日発売

1本1300円（720ミリリットル）で22日に発売される井坂酒造場（☎072・479・0074）の「鐵の道」＝写真。貝塚市内を中心に限定200本しか販売されない貴重品、20日まで先行予約も受け付けている。

（大多喜町）に次いで全国2番目となる。

一方、21日のハイキングは貝塚駅から水間観音駅まで乗車後、同社が運行する路線バスで移動する。大阪府と和歌山県の県境に位置する和泉葛城山（標高約850メートル）に登り、山頂でブナ林についてガイドから説明を受ける。親会社のグルメ軒屋からは、同社製そばかりんとつが参加者におみやげとして手渡され、イベントを盛り上げる。

参加費は無料だが、電車、バスの交通費は実費で、水間鉄道は「電車、バスの1日フリー乗車券（千円）がお得」と、PRしている。定員は100人で問い合わせは同社（☎072・422・4567）。

水間鉄道の乗降客数は昭和40年代に比べ、4割程度に落ち込んでいる。今後はハイキングなどの企画を毎月開催し、利用者増を目指す。

水間鉄道支えて枕木オーナー

貝塚市の市街地と山間部を結ぶ水間鉄道は7月3日から、鉄道ファンに支援を呼びかけようと「枕木のオーナー」の募集を行う。同社は経営健全化に取り組んでおり「鉄道を存続させるためサポーターになってほしい」と訴えている。

1口5000円、来月3日から募集

水間鉄道は南海本線と連絡する貝塚駅から水間観音駅までの約5・5キロ。大正

14年の開業で、水間寺への参詣鉄道として発展した。しかし、利用客が減少して

経営を圧迫し、平成17年に大阪地裁に会社更生法適用を申請。外食チェーンのグ

ルメ杵屋の支援を受けて18年に会社更生手続きを終結させ、その後も経営健全化に取り組んでいる。

今回、地方の鉄道で枕木

のオーナーを募集し、経営健全化に一定の成果をあげているケースを参考に、同

社も鉄道ファンに支援を求めることにした。

枕木のオーナー権は1口5千円。枕木には名刺サイズの亚克力製のプレートを付ける予定で、オーナーには設置場所を示す地図と写真をプレゼントする。

同社は、全国の鉄道ファンの協力を得たい意向で、「まずはオーナーになってもらうことで、鉄道への愛着を持ってほしい」と話している。

問い合わせは同社の「枕木オーナー担当」(☎072・422・4567)。



枕木のオーナーを募集する水間鉄道―貝塚市

水間鉄道株式会社



1000形車両



水間観音駅（登録文化財）